

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	39	食事中のコミュニケーションが少ない。	食事やおやつの際、関わりを持ち会話を増やす。	<ul style="list-style-type: none"> ・献立の発表や説明をする。 ・味付けや硬さなど食事の話題に触れ会話を増やす。 ・おやつ時間は一緒にお茶を飲むようにする。 	1ヶ月
2	2	地域との関わりが少ない。	地域との関わりを増やし、施設外でのコミュニケーションが取れるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺の店に入居者と買物や散歩に行く機会を設ける。 ・地域の行事に参加する。 ・回覧板をまわしてもらうなど、地域住民として地域との関係づくりをする。 	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。